スペインパンプローナ市



山口市・パンプローナ市 1980年に姉妹友好都市締結





パンプローナ市とは

〈人口〉約197,000人 山口市とほぼ同じ

〈場所〉スペイン北東部 フランスとの国境沿いに位置し、ナバラ州の首都 〈見どころ〉・サンフェルミン祭り(牛追い祭り)(毎年7月6日~14日まで開催) ・サンチアゴ巡礼道(世界遺産) ・城壁に囲まれた旧市街

パンプローナ市はスペインで最も住みやすい街と言われ、政治・文化・経済の中心として 栄えています。ナバラ州東部には、日本に初めてキリスト教を伝え、山口に滞在した 聖フランシスコ・サビエルの生家、「ハビエル城」があります。

山口市とパンプローナ市の絆

パンプローナには、山口市造園協会の庭師が手がけた日本庭園、「やまぐち公園」がパンプローナ市民のお気に入りの公園の一つとなっています。

また、やまぐち公園の周辺には「やまぐち図書館」、「やまぐち映画館」、「やまぐち広場」などがあるため、パンプローナ市民に「山口」を知らない人はいないと言われるほど、パンプローナ市に山口が根付いています。



やまぐち図書館



やまぐち広場



やまぐち公園





ハビエル城

パンプローナ市から約50分ほどの場所に位置しているハビエル城はフランシスコ・サビエルの生家で、現在はサビエル関係の資料を多く展示している人気の観光地になっています。

日本に初めてキリスト教を伝え、当時の大名・大内氏の加護の下で布教活動を行ったことから博物館内には、大内義隆に謁見した様子の掛け軸などが展示されており、山口市と大変馴染み深い場所です。

多様な景観が楽しめるナバラ州

ナバラ州全体でみてみると、北部にはピレネー山脈が連 なり

広大な雪景色が楽しめますが、南部には砂漠風景が広が る

など、同じ州でも気候が対照的であるため、まるで違う 地域のような風景を観ることができます。

多様性にあふれるナバラの美しい景色の中を、多くの農 民、

騎士、王族や巡礼者が楽しんで過ごした場所なのです。